



- 学校教育目標 : 地域を愛し、地域からも愛される児童の育成
- めざす学校の姿 : 美しい学校 (美しい環境&美しい心と姿の育成)
- めざす子どもの姿 : いつも笑顔で 元気! (自ら学ぶ子 心豊かな子 がんばる子)

<職場体験学習～灘中学校2年生6人が、中洋小学校で体験～>

4日(木)と5日(金)の2日間、灘中学校2年生6名が職場体験学習として、中洋小学校で活動しました。いろいろな学年に関わることができるように、担当学年の時間割を決め、活動してもらいました。授業中は、児童の学習支援をしてくださいました。5・6年生は水泳の記録会をしました。記録の記入などを手伝ってくださいました。休み時間は、鬼ごっこなどをして一緒に遊んでくださいました。将来は子どもと関わる仕事に就きたいと考えている中学生もいました。2日間の経験を生かして、将来の夢に向かって頑張ってください。



【職場体験の様子。】

<新紙幣の発行～早く見てみたいです～>

3日(水)に、20年ぶりに新紙幣が発行されました。すでに手にされた方もいらっしゃるのではないのでしょうか。1万円札は福沢諭吉から渋沢栄一へ、5千円札は樋口一葉から津田梅子へ、1千円札は野口英世から北里柴三郎に変わりました。渋沢栄一は、日本の資本主義の父」と称され、第一国立銀行(現みずほ銀行)はじめ数多くの企業を設立しました。津田梅子は、日本最初の女子留学生の一人であり、女子英学塾、現在の津田塾大学を創立した教育家です。北里柴三郎は、世界で初めて破傷風菌の純粋培養に成功し、私立北里研究所を創立した細菌学者です。



裏面は日本の伝統、自然、文化がデザインされています。一万円札は、赤レンガ駅舎として親しまれてきた歴史的建造物である「東京駅丸の内駅舎」。五千円札は、古事記や万葉集にも登場し、日本では古くから広く親しまれている「フジ(藤)」の花。千円札は、江戸時代の浮世絵師・葛飾北斎の代表作である「富嶽三十六景・神奈川沖浪裏」です。私たちの生活と密接に関わりがあるお札が、より偽造しにくく、より識別しやすいものに生まれ変わりました。これまでのお札も引き続き使用できます。「これまでのお札が使えなくなる」などといった詐欺行為には十分に気をつけたいものです。(政府広報オンライン:参照)